

令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会 第6回総会 議事録

1 日 時

令和6年(2024年)2月19日(月)10:30~11:05

2 場 所

北海道庁本庁舎3階知事会議室(Web会議システム(Zoom))

3 出席者

(1) 実行委員会構成員

87名(代理及び委任含む)

(2) 事務局

11名 山本学校教育監

山城指導担当局長

高校総体推進課：松井課長、友西課長補佐、内海課長補佐、中島係長、鈴木係長、  
川村主任、小笠原主任、近江谷主任、南主事

4 会議次第

(1) 開 会

(2) 挨拶

北海道知事 鈴木直道

(3) 議 事

ア 第1号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会事業報告(案)

イ 第2号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会収支決算見込み  
(案)

ウ 第3号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会の解散及び残余  
財産の処分について(案)

(4) 閉 会

5 議 事 録

(1) 開 会

【事務局長(松井課長)】

これより、令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第6回総会を開催いたします。開会に当たり、北海道実行委員会会長 北海道知事鈴木直道から御挨拶を申し上げます。

(2) 挨拶

【会長（鈴木知事）】

北海道知事の鈴木でございます。全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第6回総会の開催に当たり、一言、御挨拶を申し上げます。

皆様には、大変お忙しい中、総会に御出席いただき、誠にありがとうございます。

令和3年6月に実行委員会を設立して以来、皆様から多大なる御支援と御協力を賜り、北海道では36年ぶりとなった令和5年度全国高等学校総合体育大会を成功裏に終えることができました。皆様に改めて厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

本大会では4年ぶりに新型コロナウイルス感染症による制限のない形での開催となりました。

秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、盛大に開催された総合開会式を皮切りに、競技会場では、高円宮女王殿下にアーチェリー競技を御観覧いただくなど、延べ約3万6千人の選手、監督、コーチが参加し、40万人を超える観客の皆様に熱い声援を送っていただきました。多くの人々の心に残る素晴らしい大会となりました。

また、高校生スポーツ最大の祭典にふさわしいハイレベルな戦いが繰り広げられ、多くの新記録が生まれるとともに、3種目で北海道代表選手が優勝するなど、道民の皆様に大きな感動を与えてくれました。

大会運営を担う高校生活動では、全ての高校が参加したカウントダウンリレーをはじめ、各イベントやメディアでの広報活動、手作り記念品やウェルカムボードでのおもてなし活動、競技会場の運営など、高校生の主体的な取り組みが本大会を成功に導いてくれました。

本日は、この度の大会の総括として、令和5年度の事業報告や収支決算見込み等について皆様に御議論いただきます。

「翔び立て若き翼 北海道総体」で得た経験により、北海道の高校生が更なる飛躍を遂げることを改めて祈念し、挨拶といたします。

本当に皆様ありがとうございました。

【事務局長（松井課長）】

知事は、この後他の用務がございますので、退室させていただきます。

次に、本日の総会の成立についてでございますが、本総会は、会則第10条第4項の規定により、委員の過半数の出席をもって成立することとなっております。

本日は、現時点で委員89名中、40名の方の出席に加え、権限を会長に委任された方44名の合計84名に出席をいただいておりますので、本総会は成立していることを御報告いたします。

次に、会則第10条第2項の規定に基づき、総会の議長は会長があらかじめ指名した者が

当たることとなっております。事前に会長から指名を受けました、倉本副会長に議長をお願いいたします。

それでは、よろしく申し上げます。

**【副会長（倉本教育長）】**

北海道教育委員会の倉本でございます。

本総会の議長を務めさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

**(3) 議 事**

ア 第1号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会事業報告（案）

イ 第2号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会収支決算見込み（案）

ウ 第3号議案 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会の解散及び残余財産の処分について（案）

**【副会長（倉本教育長）】**

それでは、議事に入ります。

第1号議案「令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会事業報告（案）」について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局主幹（友西課長補佐）】**

北海道実行委員会事務局の友西と申します。よろしくをお願いいたします。

早速、議案の説明に入らせていただきます。はじめに、第1号議案 道実行委員会の令和5年度事業報告（案）でございます。

お配りしております資料の1ページを御覧ください。

はじめに、「1 総務関係」ですけれども、総会の開催や全国高体連主催の各種会議への出席のほか、「(3) 企業協賛の募集」につきましては、大会開催の機運醸成や大会の円滑な実施に向けて、4月5日から5月12日までの期間で行いました。

企業や大学など73社から、資金協賛のほか、大会のPR等をしていただいた事業協賛と併せて、2,070万2,000円の協賛をいただきました。

御協力いただきました企業や大学の皆様に感謝申し上げます。

2ページに参りたいと思います。

「(5) 大会報告書」については、大会終了後に、大会の準備や当日の運営のほか、総合開会式や競技結果等、その成果等をまとめた大会報告書を作成し、関係者に配布させて

いただきました。

次に、「2 広報・報道関係」でございます。北海道総体の開催に当たり、機運醸成のための広報活動を令和3年度から約2年半に渡り実施してきました。

(1)、(2)のとおり、広報の取組みといたしましては、道内の中学生・高校生等から募集し、決定いたしました「大会愛称」、「スローガン」、「シンボルマーク」、「総合ポスター図案」を活用した啓発物を作成し、大会の開催周知を図りました。

また、WEBによる広報といたしまして、公式ホームページに大会に関する情報を掲載したほか、公式SNSで大会PR等動画を発信する等積極的な広報活動を展開して参りました。

屋外でのPRイベントでは、見に来ていただいた方々から温かい声援もいただき、大会関係者のみならず、多くの皆様に御支援をいただいたことで、無事、大会を開催することができました。

次に、「3 競技関係」でございます。今年度の北海道大会は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、4年ぶりに制限のない通常の大会となりました。令和5年7月21日(金)から8月21日(月)までの32日間に渡り開催され、選手、監督コーチを合わせた参加者は約3万6千人、観客は延べ40万人を超えました。

3ページに参ります。「(4) 競技・運営役員及び運営補助生徒の人数」については、競技・運営役員は7,104人、補助生徒は約1万人にのぼりました。御協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

「(7) 競技種目別大会の記録報告書」につきましては、昨年10月20日に30競技分全てを公式ホームページへ掲載しております。

「(9) 新型コロナウイルス感染症に係る対応方針等の策定」については、全国高体連からの開催方針等の通知を受け、会場等の状況に応じた適切な対応について、北海道実行委員会から各会場地市町実行委員会へ通知しました。

次に、「4 式典関係」でございます。7月22日、北海きたえーるにおいて、秋篠宮皇嗣同妃両殿下御臨席のもと、総合開会式を開催いたしました。

会場では、来場者の受付・誘導や場内アナウンス、草花装飾、式典映像の上映、プラカードによる選手団先導など、様々な場面で北海道の高校生が役割を担い、主体的に活動いたしました。

式典では、厳かな雰囲気の中、選手代表の宣誓や高校生による式典演技、選手団激励等が行われ、盛況かつ成功裏に開催することができました。

次の4ページにいきまして、「5 宿泊・衛生関係」につきましては、(1)、(2)のとおり、医療救護の取組みでは、総合開会式や競技種目別大会におきまして、傷病者が発生した場合の対応として、医療救護実施要領を作成し、医師・看護師に御協力をいただきながら、会場地市町とともに、医療救護対策にあたり、重体及び死亡等の大きな事故の発生

を防ぐことができました。

また、(3)から(5)は、食品衛生についてでございます。大会中の食品衛生に関わり、弁当の運搬方法や引換所の設置場所は会場によって、保冷車や空調設備等の環境が異なるため、北海道食品衛生課や管轄保健所から専門的見地による助言を得ながら、より安全に選手等へ弁当を提供できるよう会場地市町とともに食品衛生対策に努めて参りました。

次に、「6 輸送・警備関係」でございます。専門部会で決定した計画や要領に基づき、北海道警察をはじめとする関係機関と調整させていただき、交通整理や会場の整備を行い、無事に総合開会式を開催することができました。

また、各会場地市町実行委員会へは、競技種目別大会における防災・危機管理マニュアルの作成例を送付させていただきまして、それを基に各大会に即したマニュアルを作成することで安全に万全を期すよう依頼させていただきました。

5 ページにいきまして、「7 高校生活動関係」ですが、(2)のア、イの北海道高校生活動推進委員会については、4月と9月に開催いたしまして、9月の会議では、総合開会式や皇室との交流等について報告しました。ウ～オの広報活動につきましては、各学校推進委員会による広報活動や、北海道高校生活動推進委員による各種イベントにおける広報活動のほか、オリジナル記念品やナショナルスポンサーとのコラボレーショングッズの製作等を行いました。

ナショナルスポンサーとのコラボレーショングッズにつきましては、マイナビと札幌平岸高校デザインアートコースの生徒による「うちわ」を競技会場等で配布させていただき、大塚製薬と総合開会式出演者等による「応援ボード」を会場に掲示いたしました。

北海道の高校生活動は約2年に渡り、「高校生が輝く」大会を目指し、「オール北海道」の取組みとして、関係機関の皆様の御理解と御協力により、道内の高校生が主体的に様々な活動を推進することができました。御協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

大会期間中は、例年になく暑さとなりましたが、委員の皆様をはじめ、役員・補助生徒の多くの方々の御協力により、全日程を無事終了することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

第1号議案の説明については、以上です。御承認よろしく願いいたします。

#### 【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御質問、御意見などがございましたら、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

それでは、第1号議案についてお諮りいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カ

メラに向かって挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。皆様の御賛同をいただきましたので、第1号議案は原案のとおり承認といたします。

次に第2号議案「令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会収支決算見込み（案）」について、事務局から説明をお願いします。

**【事務局主幹（友西課長補佐）】**

第2号議案は、北海道実行委員会の令和5年度収支決算見込み（案）についてでございます。

資料の11ページを御覧いただきたいと思っております。本議案は、「決算見込み」としておりますけれども、実行委員会事務局が解散するまでに、今後、多少ではありますが、支出等を予定しているため、まだ最終的な決算が確定できないことから、見込みとさせていただいておりますので、御了承願います。

また、これから説明する収支決算は、北海道実行委員会としての収支でありまして、会場である市町の予算は入っておりませんので、ご承知おき願います。

まず、収入についてでございます。決算見込み額は、8億9,840万7,681円となっております。項目としましては、「北海道からの負担金」、「全国高体連からの負担金」、「ナショナルスポンサーによる全国高体連からの協賛金」、「北海道高体連からの負担金」その他といたしまして、飛込競技の収入であります「競技参加料とプログラム販売」、「道内企業等からの協賛金や寄付金」、「前年度からの繰越金」となっております。

企業等からの協賛金や寄付金につきましては、総合開会式や各競技種目別大会の運営費のほか、開会式や交流会で披露された演技や演奏のための活動経費、会場の草花装飾のための経費等、高校生が直接関わった活動等の経費として、有効に活用させていただきました。

次に支出についてですが、決算見込み額は、6億7,595万564円となっております。主な支出といたしまして、「総務企画費」は、各種会議の出席や、北海道実行委員会の事務局運営経費となっております。

なお、「実行委員会開催経費」につきましては、オンライン会議により実施したことに加えまして、庁舎会議室を会場として使用したこと等から経費の節減となりまして、執行はありませんでした。

「広報活動費」は、専門部会事務局の旅費や大会公式ホームページの管理業務経費、空港や駅構内への広告掲示費等、北海道実行委員会での広報活動経費となっております。

なお、広報につきましては、協賛いただいた企業などからも御協力をいただき、お店や

新千歳空港ほか様々な空港等で横断幕やのぼり、ポスターなどを掲示していただきました。

「競技関係費」は、専門部会開催経費のほか、大会期間における会場の視察や、競技役員等養成事業の経費、会場地市町実行委員会への競技種目別大会の運営費補助金となっております。

なお、各会場地市町実行委員会におきましては、安全・安心な大会運営をしていただきながら、併せて、予算の効率的な執行に努めていただいたおかげで、競技種目別大会運営費の補助金を減らすことができました。

改めて、競技を運営していただきました会場地市町実行委員会の皆様に、この場をお借りして、御礼申し上げます。

「式典関係費」につきましては、総合開会式の運営業務に要した経費でありまして、接遇研修や式典練習の開催等、総合開会式にかかった経費となっております。

「宿泊・衛生費」は、総合開会式運営に従事いただいた医師・看護師への謝金となっております。

「輸送・警備費」では、会議を書面会議としたことや、業者に依頼せず、職員でマニュアルを作成・印刷したことから経費の節減となりまして、執行はありませんでした。

「高校生活動推進費」につきましては、主に生徒による広報活動やおもてなし活動等に要した旅費や物品製作経費、イベントの開催経費となっております。

最後に、資料の下になりますが、残余金となる差引残高は、「収入決算見込み額」から「支出決算見込み額」を差し引いた、2億2,245万7,117円となっております。残余金が生じた主な理由としましては、先ほども触れましたが、競技種目別大会運営費補助金の額の確定に伴う執行残が大きいほか、契約業務等において契約金額が下がったことや、新型コロナウイルス感染症などの影響もありまして、対面による会議や打合せではなく、オンラインでの実施等工夫したことで、旅費などを節減できたこと等によるものであります。

なお、この残余金の取扱いと、金額が確定する最終的な収支決算の承認につきましては、次の第3号議案で説明させていただきます。

また、収支決算につきまして、資料12ページでございますとおり、証拠書類及び会計帳票について監事の監査を受け、適正な執行と認められましたことについても併せて御報告いたします。

第2号議案の説明は以上です。御承認よろしくお願いいたします。

#### 【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御質問、御意見などがございましたら、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

それでは、第2号議案についてお諮りいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。皆様の御賛同をいただきましたので、第2号議案は原案のとおり承認といたします。

次に第3号議案「令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会の解散及び残余財産の処分について（案）」、事務局から説明をお願いします。

**【事務局主幹（友西課長補佐）】**

第3号議案は、北海道実行委員会の解散と残余財産の処分についての（案）でございます。

資料の13ページを御覧ください。令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会会則第17条及び第18条の規定により、本実行委員会の解散及び会則の廃止、並びに残余財産の処分につきまして、御審議いただくものです。

はじめに、「1 本実行委員会の解散」についてでございます。大会の開催に必要な事業を実施し、会則第2条に規定する本実行委員会の目的を達成したことから、会則第17条の規定により、令和6年3月31日をもって本実行委員会を解散することといたします。

なお、第2号議案において収支決算見込みを御承認いただきましたが、本日以降、解散の日までに生じた場合の収支決算の承認につきましては、会長に委任ということでお願いしたいと思います。

次に、「2 会則の廃止」についてでございます。会則の廃止につきましても、令和6年3月31日をもって廃止することとし、これに伴い、会則第13条第2項に基づき定めた専門部会規定ほか諸規定及び各要領、マニュアルにつきましても、同様に廃止することとします。

最後に、「3 残余財産の処分」につきまして、会則第18条の規定に基づき、本実行委員会を解散するときに有する残余財産は、北海道教育庁に帰属するものといたします。

なお、この残余財産は、先ほど第2号議案で御承認いただきました収支決算見込みに基づく残余金「2億2,245万7,117円」の現金預金と、備品の「ノートパソコン」、「デジタルサイネージ」各1台、「着ぐるみ」1体となっております。

また、備品につきましては、本実行委員会から北海道教育庁へ寄付するための手続きが必要であるため、本総会終了後、今年度内に北海道教育庁に帰属するよう手続きを開始いたします。



第3号議案の説明は、以上でございます。御承認よろしくお願いいたします。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御質問、御意見などがございましたら、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

千歳市様、お願いいたします。

【委員（千歳市）】

残余金についてですが、（北海道）教育庁に帰属された後は、どのような使い道になるのか、御説明いただけないでしょうか。

【事務局主幹（友西課長補佐）】

説明させていただきます。残余金につきましては、北海道の歳入に入れさせていただく予定でございますので、御理解いただければと思います。

【委員（千歳市）】

歳入として入って、それを何かに使っていく予定はあるのでしょうか。

【事務局主幹（友西課長補佐）】

4月以降に歳入に入れさせていただく予定でございますので、特別決まった目的はございません。

【委員（千歳市）】

可能であればですが、競技によっては本州のチームとの力の差などがあるのかなと思います。是非、その選手の育成費に活用いただけるといいなと思います。

意見です。特に回答は要りません。

【副会長（倉本教育長）】

北海道ボート協会様、お願いいたします。

【委員（北海道ボート協会）】

今の千歳市さんと被りますが、インターハイを開催することによって生じた残余金ですので、是非、36年ぶりの大会のレガシーに御活用いただければありがたいと思います。

特に、私どもボート協会ですが、用具を揃えるのにも大変に高額なお金がかかっており

ますので、是非、レガシー利用をお考えいただきたいと思います。

**【副会長（倉本教育長）】**

今後については、また改めて検討したいと思いますが、今日は、この（北海道）実行委員会の解散に伴いまして、規定に基づき、北海道の歳入に戻入させていただくことについて、御審議いただきたいと思っております。

併せて、今、御意見いただきましたレガシー含め、今回36年ぶりに開催されたことを、今後、どのように活かしていくかについて、また、改めて関係部所、機関、一緒になって検討していかないとと思っております。

この件も含め、御意見、御質問ございましたら挙手をお願いいたします。

その他御意見等ないようでございますので、第3号議案についてお諮りしたいと思います。原案のとおり承認としてよろしければ、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。皆様の御賛同をいただきましたので、第3号議案は原案のとおり承認といたします。

それでは、全体を通しまして御意見や御質問等ございましたら、「手を挙げる」ボタンを押していただくか、カメラに向かって挙手をお願いいたします。

よろしいでしょうか。

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。これをもちまして議長の任を解かさせていただきます、進行を事務局にお返しいたします。

議事進行に御協力いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

**(4) 閉 会**

**【事務局長（松井課長）】**

御審議いただき、ありがとうございました。

令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会の開催に当たりまして、本日御参加の委員の皆様には、格別の御尽力を賜りまして、大きな事故なく大会を終えることができました。このことにつきまして、大会に関わった全ての皆様に御礼申し上げます。

以上をもちまして、令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第6回総会

を閉会いたします。

本日は、大変ありがとうございました。